



# もっと長く／もっと安全に 使っていただくために・・・

かならず取扱説明書をお読みください。

安全性を十分に考えた製品設計、徹底した品質管理、使う人の立場に立っているかを第一に考える。これがハリオの製品づくりの原点です。

## ◆ もっと安全に使うために

より安全に製品をご使用していただくために、



- ① 製品本体に、注意書を表示
- ② 取扱説明書に、注意書表示をわかりやすく表記
- ③ 個箱に、注意書を表示  
を行なっています。



(社)日本硝子製品工業会が「耐熱ガラス」であることを認証した「耐熱認証シール」をハリオが保証する耐熱ガラス製品に添付しています。

## ◆ 本体表示例 ※本体表示は、その製品の主たる用途を表示しています。

ex. 「パンプティーポット」の場合  
電子レンジで使えますが、主な用途が熱湯用なので【熱湯用】と表示しています。

直火用	電子レンジ用	熱湯用
<p>⚠ 注意</p> <ul style="list-style-type: none"> <li>●弱火でご使用ください</li> <li>●湯沸かしの際顔などを近づけないでください</li> <li>●ガラスにキズがつくスポンジやクレンザーは使用しないでください 思わぬときに破損の原因となります</li> </ul>	<p></p> <p>電子レンジ用</p> <p>⚠ 注意</p> <ul style="list-style-type: none"> <li>●オープン・直火は使用できません</li> </ul>	<p></p> <p>熱湯用</p> <p>⚠ 注意</p> <ul style="list-style-type: none"> <li>●直火にかけられません</li> </ul>

## ◆ 取扱説明書

a イラストをふやし、よりわかりやすいものに。

ex. お手入れの方法についての注意例



b 文章中に注意を促すために、この ⚠ 警告マークがつけます。

ex. 直火にかけるときの注意  
【直火用・ティーポット】

⚠ 火は必ず弱火に調整してください。炎がポットの底より外にでますとハンドルやガラスが過熱され、破損の原因となります。



## ◆ 個箱

個箱にも注意書を表示します。

